



2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月6日

上場会社名 アークランズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9842 URL <https://www.arclands.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長(CEO) (氏名) 坂本 晴彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊野 公敏 TEL 048-610-0641
 四半期報告書提出予定日 2023年10月6日 配当支払開始予定日 2023年10月23日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日～2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	158,271	△1.0	8,876	△25.1	9,017	△26.9	7,010	△5.3
2023年2月期第2四半期	159,917	—	11,853	—	12,340	—	7,400	—

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 7,815百万円(△11.5%) 2023年2月期第2四半期 8,832百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	172.85	—
2023年2月期第2四半期	182.48	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。このため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第2四半期	370,707	125,360	30.2	2,760.87
2023年2月期	361,925	116,570	29.0	2,591.39

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 111,974百万円 2023年2月期 105,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年2月期	—	20.00			
2024年2月期(予想)			—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	2.1	20,100	6.3	20,000	4.3	13,100	35.6	323.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期2Q	41,381,686株	2023年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	824,119株	2023年2月期	824,119株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期2Q	40,557,567株	2023年2月期2Q	40,557,609株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11
3. その他	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年3月1日から2023年8月31日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、景気は緩やかに回復に向かう一方で、ウクライナ情勢の長期化と円安基調、エネルギー価格・原材料価格の高止まり等、景気の先行きは依然として、不透明で厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループの主力である「住・食」関連事業を深耕・発展させ、消費者の生活により近い形で網羅的な商品、サービスの提供に努めて参りました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高及び営業収入は165,373百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益は8,876百万円（前年同期比25.1%減）、経常利益は9,017百万円（前年同期比26.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益もあり7,010百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<小売事業>

ホームセンター部門の売上高及び営業収入は、今年度6月のホームセンタームサシ御経塚店及び前年度9月にオープンしましたスーパービバホーム八王子多摩美大前店、既存店で専門化に注力するペット部門及びリフォームサービスの伸長が寄与した一方、既存店における家庭用品部門の苦戦に加え、前年度2月に閉店したスーパービバホーム新習志野店の影響もあり、126,078百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

その他小売部門の売上高及び営業収入は、外出や行楽需要の高まりから巣ごもり消費が一巡した影響があり、4,863百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

その結果、小売事業の売上高及び営業収入は130,942百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は4,369百万円（前年同期比41.5%減）となりました。

<卸売事業>

卸売事業の売上高及び営業収入は2,583百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は31百万円（前年同期比87.4%減）となりました。

<外食事業>

外食事業は、主力のどんかつ専門店「かつや」（国内）のFCを含む店舗数は8店舗純増の458店舗、「からやま」・「縁」（国内）のFCを含む店舗数は6店舗純減の165店舗となりました。店舗DX化の推進やフェアメニューの実施により既存店の売上高前年比が好調に推移し、売上高及び営業収入は24,715百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益は2,490百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業の売上高及び営業収入は6,648百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は1,929百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

<その他>

その他にはフィットネス事業「JOYFIT」5店舗及び「FIT365」4店舗を含んでおります。新型コロナウイルス感染症5類移行もあり会員数が増加し、売上高及び営業収入は483百万円（前年同期比13.5%増）、営業利益は43百万円（前年同期比69.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①連結財政状態の概況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して8,781百万円増加し、370,707百万円となりました。これは主に商品及び製品が5,034百万円、有形固定資産が3,548百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して8百万円減少し、245,346百万円となりました。これは主に買掛金2,792百万円、長短期借入金が2,900百万円増加し、リース債務が4,166百万円、1年内償還予定の社債2,009百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して8,789百万円増加し、125,360百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が6,191百万円増加したことによるものです。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比較して2,210百万円増加し、26,028百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、7,156百万円（前年同期は11,120百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益11,897百万円、減価償却費5,341百万円、固定資産売却益2,556百万円、棚卸資産の増加額

5,054百万円、法人税等の支払額3,376百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、5,997百万円(前年同期は6,730百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出11,230百万円、有形固定資産の売却による収入5,146百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、1,029百万円(前年同期は8,572百万円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入48,250百万円、短期借入金の純減額2,850百万円及び長期借入金の返済による支出42,500百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年4月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,827	26,039
受取手形及び売掛金	9,562	9,446
商品及び製品	53,918	58,952
その他	5,431	5,131
貸倒引当金	△28	△26
流動資産合計	92,711	99,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	95,453	100,071
土地	72,387	77,862
リース資産(純額)	21,730	18,558
その他(純額)	8,428	5,056
有形固定資産合計	197,999	201,548
無形固定資産		
のれん	18,843	18,075
商標権	8,370	8,143
その他	6,965	6,900
無形固定資産合計	34,178	33,119
投資その他の資産		
投資有価証券	10,084	10,153
敷金及び保証金	23,538	23,029
その他	3,431	3,331
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	37,036	36,495
固定資産合計	269,214	271,163
資産合計	361,925	370,707
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,370	21,163
電子記録債務	16,453	15,699
短期借入金	40,100	37,250
1年内返済予定の長期借入金	10,000	12,315
1年内償還予定の社債	2,009	—
リース債務	1,903	1,656
未払法人税等	3,673	5,047
賞与引当金	1,686	1,891
契約負債	605	664
資産除去債務	21	1
その他	13,879	14,199
流動負債合計	108,703	109,888
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	79,500	82,935
リース債務	28,169	24,249
長期預り保証金	14,172	14,220
退職給付に係る負債	510	287
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	5,127	5,207
その他	8,892	8,277
固定負債合計	136,651	135,457
負債合計	245,355	245,346

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,274	6,966
利益剰余金	91,022	97,214
自己株式	△641	△641
株主資本合計	103,119	110,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,042	2,019
為替換算調整勘定	△88	△47
繰延ヘッジ損益	26	—
その他の包括利益累計額合計	1,981	1,972
非支配株主持分	11,470	13,386
純資産合計	116,570	125,360
負債純資産合計	361,925	370,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
売上高	159,917	158,271
売上原価	99,519	99,964
売上総利益	60,397	58,307
営業収入		
賃貸収入	6,671	7,020
その他	28	81
営業総利益	67,097	65,409
販売費及び一般管理費	55,243	56,532
営業利益	11,853	8,876
営業外収益		
受取利息	30	27
受取配当金	143	115
仕入割引	180	211
為替差益	—	30
助成金収入	471	—
持分法による投資利益	103	117
その他	266	226
営業外収益合計	1,195	728
営業外費用		
支払利息	607	529
為替差損	48	—
その他	53	57
営業外費用合計	709	587
経常利益	12,340	9,017
特別利益		
固定資産売却益	634	2,556
その他	44	553
特別利益合計	678	3,109
特別損失		
固定資産除却損	82	27
災害による損失	238	—
店舗閉鎖損失	141	135
解体撤去費用	59	57
その他	5	8
特別損失合計	527	230
税金等調整前四半期純利益	12,491	11,897
法人税、住民税及び事業税	4,279	4,636
法人税等調整額	△17	△548
法人税等合計	4,261	4,087
四半期純利益	8,229	7,809
非支配株主に帰属する四半期純利益	828	799
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,400	7,010

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	8,229	7,809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	463	△22
為替換算調整勘定	41	49
繰延ヘッジ損益	89	△26
持分法適用会社に対する持分相当額	8	5
その他の包括利益合計	602	5
四半期包括利益	8,832	7,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,975	7,001
非支配株主に係る四半期包括利益	856	814

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,491	11,897
減価償却費	5,377	5,341
のれん償却額	767	767
賞与引当金の増減額 (△は減少)	144	205
受取利息及び受取配当金	△173	△142
支払利息	607	529
助成金収入	△471	—
固定資産売却損益 (△は益)	△634	△2,556
売上債権の増減額 (△は増加)	△820	116
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,352	△5,054
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,517	271
仕入債務の増減額 (△は減少)	202	2,285
その他の負債の増減額 (△は減少)	1,751	△2,209
その他	333	△530
小計	14,707	10,920
利息及び配当金の受取額	158	131
利息の支払額	△579	△518
助成金の受取額	527	—
法人税等の支払額	△3,693	△3,376
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,120	7,156
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,885	△11,230
有形固定資産の売却による収入	4,972	5,146
無形固定資産の取得による支出	△180	△475
敷金及び保証金の差入による支出	△108	△85
敷金及び保証金の回収による収入	475	157
貸付けによる支出	△15	—
預り保証金の受入による収入	276	291
預り保証金の返還による支出	△180	△113
その他	△84	311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,730	△5,997
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△18,100	△2,850
長期借入れによる収入	28,000	48,250
長期借入金の返済による支出	△16,500	△42,500
リース債務の返済による支出	△946	△844
配当金の支払額	△811	△811
非支配株主への配当金の支払額	△214	△214
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,572	1,029
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	22
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,127	2,210
現金及び現金同等物の期首残高	30,353	23,818
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,226	26,028

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年3月1日至2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)2	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益(注)1								
(1) 外部顧客への営業収益	134,972	2,692	22,187	6,338	166,191	426	—	166,617
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	0	3,024	—	747	3,771	0	△3,771	—
計	134,973	5,716	22,187	7,085	169,962	426	△3,771	166,617
セグメント利益	7,471	254	2,406	1,719	11,851	25	△23	11,853

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年3月1日 至2023年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益 (注) 1								
(1) 外部顧客への営業収益	130,942	2,583	24,715	6,648	164,889	483	—	165,373
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	2	3,552	—	793	4,348	—	△4,348	—
計	130,945	6,135	24,715	7,441	169,238	483	△4,348	165,373
セグメント利益	4,369	31	2,490	1,929	8,821	43	11	8,876

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメントの変更)

第1四半期連結会計期間より、当社の物流部門の経営管理区分を変更したことに伴い、当社の物流部門の一部を従来の「卸売事業」セグメントから「小売事業」セグメントへ変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載しております。

(重要な後発事象)

(株式交換による完全子会社化)

当社は、2023年4月14日付の当社取締役会決議により、当社を株式交換完全親会社とし、アークランドサービスホールディングス株式会社（以下「アークランドSHD」といい、当社とアークランドSHDを総称して、以下「両社」といいます。）を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を行うことを決定し、同日、両社の間で株式交換契約（以下「本株式交換契約」といいます。）を締結いたしました。

また、本株式交換の効力発生日（2023年9月1日）に先立ち、アークランドSHDの普通株式は、株式会社東京証券取引所プライム市場において、2023年8月30日付で上場廃止（最終売買日は2023年8月29日）となりました。

本株式交換は、2023年9月1日に実行され、アークランドSHDは当社の完全子会社となりました。

1. 取引の概要

(1) 被結合企業及び当該事業の内容

被結合企業の名称 アークランドSHD

事業の内容 とんかつ「かつや」、からあげ専門店「からやま」を主力とした飲食店の経営等

(2) 企業結合日

2023年9月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を株式交換完全親会社、被結合企業を株式交換完全子会社とする株式交換

(4) 結合後企業の名称

変更はありません

(5) その他取引の概要

両社が更なる企業価値向上を図るために、両社が単独かつ独立した上場会社として個別に成長を追求するのではなく、当社のコア事業であるホームセンター事業及びアークランドSHDのコア事業である外食事業を当社グループ全体の企業価値向上の両輪として位置付け、両社が一体となって戦略的なグループ経営を通じて、両社の有する経営資源を活用し、上記のような課題解決に向けて協働することが、アークランドSHDの企業価値向上にとどまらず、当社グループ全体の企業価値向上に資するものと考えております。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施いたします。

3. 子会社株式の追加取得に関する事項

(1) 取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 普通株式 36,755百万円

取得原価 36,755百万円

(2) 株式交換に係る割当の内容

	当社 (株式交換完全親会社)	アークランドSHD (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る割当比率	1	1.87
本株式交換により交付する株式数	当社株式：23,351,686株	

(注) 当社が交付する株式は、新たに発行する株式にて充当

なお、アークランドSHDにおいて反対株主からの買取請求により取得した自己株式8,316百万円があり、本株式交換の効力発生日に消却しました

(3) 株式交換に係る割当の内容

当社及びアークランドSHDは、それぞれ別個に、両社から独立した第三者算定機関に株式交換比率の算定結果を参考し当事者間での協議の上、算定しております。

(株式交換に伴う反対株主からの自己株式の買取)

当社は、2023年9月1日を効力発生日として、当社子会社であるアークランドサービスホールディングス株式会社を株式交換により100%完全子会社化しております。

本株式交換に関し、会社法第797条第1項に基づく当社株式の買取請求があったことにより、下記のとおり自己株式の買取手続が完了しております。

- (1) 買取請求株主数
1名
- (2) 買取請求を受けた日
2023年8月22日
- (3) 買取請求株式数
買取請求株式数1,566,100株
- (4) 買取価格
2,560百万円(1株当たり1,635円)
- (5) 買取日
2023年9月29日
- (6) 取得の方法
市場外取引

3. その他

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)		増減		(参考) 2023年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	2,692	1.6	2,583	1.6	△108	△4.0	5,798	1.8
小売事業	134,972	81.0	130,942	79.2	△4,030	△3.0	260,392	79.6
ホームセンター部門	129,895	78.0	126,078	76.3	△3,817	△2.9	251,057	76.7
D I Y関連用品	45,817	27.5	43,687	26.4	△2,130	△4.6	88,242	27.0
家庭用品	41,845	25.1	39,529	23.9	△2,315	△5.5	83,580	25.5
カー・レジャー用品	12,760	7.7	13,017	7.9	256	2.0	20,783	6.3
ペット・園芸用品	29,195	17.5	29,474	17.8	278	1.0	57,885	17.7
その他	276	0.2	370	0.3	93	33.9	565	0.2
その他小売部門	5,077	3.0	4,863	2.9	△213	△4.2	9,334	2.9
外食事業	22,187	13.3	24,715	14.9	2,528	11.4	47,180	14.4
不動産事業	6,338	3.8	6,648	4.0	310	4.9	12,971	4.0
その他	426	0.3	483	0.3	57	13.5	857	0.2
連結営業収益	166,617	100.0	165,373	100.0	△1,243	△0.7	327,201	100.0

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. ホームセンター組織再編に伴い、第1四半期連結累計期間から小売事業における一部の商品群の分類を変更いたしました。

なお、前第2四半期累計期間についても分類変更後の金額及び構成比を記載しております。

3. 2023年2月期は、分類変更前であり参考として記載しております。